

令和5年度科学研究費助成事業「学術変革領域研究（A）」に係る中間評価結果

領域番号	20A304	領域略称名	多面的蛋白質世界
研究領域名	マルチファセット・プロテインズ：拡大し変容するタンパク質の世界		
領域代表者名 (所属等)	田口 英樹 (東京工業大学・科学技術創成研究院・教授)		

(評価結果)

A (研究領域の設定目的に照らして、期待どおりの進展が認められる)

(評価結果の所見)

本研究領域では拡大し変容するタンパク質の世界をマルチファセットな視点で開拓しながら、マクロな細胞を用いた解析、電顕レベルの微細構造解析、バイオインフォマティクスを駆使した情報解析の網羅的かつ緻密な連携により、タンパク質新生に関わる新たな概念を提唱している。

計画研究と公募研究が互いに相補性を持って活動しており、研究組織として効率的に研究が推進されている。それぞれの計画研究の成果は優れたものがあり、その公表も適切に行われている。さらには十分な若手支援、ニュースレターによるアウトリーチ活動、高校での模擬授業やSNSによる配信なども行っており、海外研究者を招へいた国際会議を計画していることも評価できる。

今後は、研究領域内の連携を更に進めるとともに、新たな翻訳の分子メカニズムや新規タンパク質の機能解明等に焦点を絞った研究を期待する。また、研究者自らの研究成果の社会還元観点から、市民公開講座の開催や書籍の発刊等も期待したい。